

～読書がもたらす たくさん大切なこと～

★子どもの頃のやさしい記憶★
せわしい日常からちょっとだけ贅沢な幸せが蘇る場所。今回は8カ月のお子さん
とご主人と一緒に里帰したお母さんに寄稿いただきました。

東京に住んで十二年。秋祭りの季節になると東京の暑さを背に、涼しさ求めて帰省する。近所への挨拶周りの際、最後に「ただいま」を言うのが図書室。なぜ最後なのかは、いつもつい時間を忘れて長居してしまう場所だから。

本を読むのも、眺めているのも大好きな私は、ぎっしり本が詰まった本棚に囲まれていると心が鎮と静まる。ともあれ、一番の目的は気心の知れた司書さん。会うたびに、最近読んで面白かった本や素敵な挿絵を見つけたこと、勧められて読んだ本の感想など、話すことは山ほどある。話をするたびに、物事の感じ方や好みに近いなあと感じる、私のよき理解者である。

数年前からは、夫と二人で図書室へ顔を出すようになった。初めて二人で言った時、それが初めてとは思えない程のリラックス体勢で、海の生物図鑑に熱中していた夫。また別

Imakane

町民センター図書室

TEL&Fax 0137-82-26022

いっしょに読もう

No. 13

2010年 秋号

《「ただいま」の場所》

畑野 ゆかり

の日、夫が一人でふらり図書室へ行き、司書さんと長々話こんでいたこともある。

図書室は、地元の人にはもちろんのこと、そうでない人にもホッと息つける優しい空間をしっかりと提供してくれている。

今年も秋祭りの季節に帰ってきた。夫と私とハケ月になる息子と三人で、本棚のスキマから覗く司書さんの「おかえり」の笑顔を楽しみに図書室へ向かった。



今金から進学や就職などで
たくさん若人たちが旅立
てていきます。それでもやばい
故郷は今金！
元気に楽しく過ごした子供
時代に思いを馳せながら、新
しい家族とともに「ただいま」
の笑顔で来てくれました。

町の図書室がいつの時代も
気軽に戻って来られるそんな
場所であり続けられたらと願
っています。

いつも読書にこの工夫！
本の読み方 ～ BGM編

今回は読書を楽しむアイテムの一つとして、「BGM（音楽）」について書こうと思います。必ず聞かなければいけないというものはありませんので、参考にしてみてください。

まずは自分が読書をしている時に聞きたいと思う音楽を見つけみてはどうでしょう。例えばオルゴールの曲、ジャズ、クラシック等、歌の入っていない静かな曲などは心が落ち着き、文字を読むことがかどると思います。

図書室ではよく静かな音楽をかけています。本を読んでいる人の他に勉強をしに来ている人もいます。邪魔にならないか聞くと、大半の方がBGMのある方が落ち着き、より集中力が増すそうです。読み聞かせの時などもBGMを使うと情景等も浮かびやすく、素語りとはまた違った楽しさも味わえます。改めて音楽の力はすごいなあと感じます。改めて音楽でも私にとって、BGMはメロデーがある音楽だけではありません。例えば、風の音、町のざわめき、ページをめくる音、雨の音、雪の音（実際には聞こえませんが…）等々私たちの周りにはたくさん音が流れています。そんな音たちも仲間に入れ、感じながら読書を楽しむのも素敵ですね。

あなたにとって、読書に最適な環境を作るのも楽しいことです。日常を豊かに過ごす工夫を通して、本を読む時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。

移動図書館車《ブックン》



子どもたちにたくさんの喜びを届けたい！！

《いつでも・どこでも・誰でもが本と出会う》

ブックンは今金町の子どもにとっても親しんでもらっています。なかなか町の図書室に来ることができない子どもたちにとっては、たくさんのお話の世界や、知りたいことの情報たくさん運んでくれる《動く宝箱》です。

町内の小・中学校をはじめ、幼稚園、保育園、各保育所（へき地保育所の子ども達も首を長くして待っています）、学童保育所の元気な子ども達も読書は毎日の生活の一部になっています。さらに今年度から今金高等養護学校の寄宿舎へも行き始めました。どこへ行っても子どもたちは本が好きなのだなとうれしく感じます。

現在ブックンには3名のボランティアさんが交替でお手伝いしてくれます。巡回時の貸し出し業務やブックン内の整理等、いつも笑顔で頑張ってくれています。

これからも地域の方々にお手伝いをしていただきながら、みなさんに本に触れる機会を提供していただきたいと思います。

★各小学校・季節保育所巡回予定★

◎10/6・11/4・12/1

種川へき地保育所 8:50～ 9:10
種川小学校 9:25～ 9:45
美利河小学校 10:15～10:35
学童保育所 13:00～15:00
今金高等養護学校 16:30～17:00

◎10/20・11/17・12/15

今金保育所 8:50～ 9:10
種川小学校 9:25～ 9:45
美利河小学校 10:15～10:35
鈴金へき地保育所 11:05～11:25
小百合保育所 13:30～13:50

※へき地保育所は10月のみです。
※今金小学校・今金中学校・今金幼稚園については、
冬季休業前に巡回を予定しております。

★ブックンの巡回について★

巡回場所では近所に住んでいる方など、どなたでも本が借りられますので、ご利用ください。

今金町民センター図書室利用案内

●開館日 ◆水・木・金曜日 13:00～17:00
◆土・日曜日 9:00～17:00
(但し、12:00～13:00は閉館しています)

●休館日 ◇月・火曜日（祝日の場合でも休館しております）

※火～日曜日の図書室閉館時の本返却については
1階事務室でも受け付けております。

10月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

秋の読書週間 10月27日～11月9日

絵本は栄養たっぷりの言葉がいっぱい。
赤ちゃんの周りには笑顔や優しいまなざし、暖かなぬくもりでいっぱいです。絵本はそんな赤ちゃんの健やかな心の成長をお手伝いができます。愛情のこもった語りかけを心の栄養にして成長していきます。絵本を使って幸せな時間を楽しんでみてください。

ブックスタート事業 ～赤ちゃんと楽しむとおきの時間～

【物をきちっと描いた絵本】

<食べ物絵本>

食べ物の絵本は、赤ちゃんが最初に関心を示す絵本の一つです。目と耳でたっぷりと味わった後、「さあ、どうぞ」という一言で話しかけられたような心地よさを感じるでしょう。

「くだもの」「いちご」「まるくておいしいよ」他

<動物絵本>

動物の親子が描かれた絵本に赤ちゃんは見とれてしまいます。動物の様子を描いた絵本は赤ちゃんに安心と好奇心を与えるようです。

「どうぶつのおかあさん」「もうおきるかな？」他

<乗り物絵本>

日常的に目にする車。おもちゃが大好きな子どもは丁寧に描かれている自動車の絵本に目を輝かせます。

「ぶーぶーじどうしゃ」「ずかん・じどうしゃ」他

<遊びを楽しむ絵本>

いないいないばあや、隠れていたのが目の前に飛び出してくる遊びが好きな赤ちゃん。驚く連続に心をワクワクさせながら次の言葉を待っています。

「たまごのあかちゃん」「きんぎょがにげた」他

赤ちゃんにおすすめ絵本



←「どんどこももんちゃん」とよた かずひこ (作)
童心社 2001年版

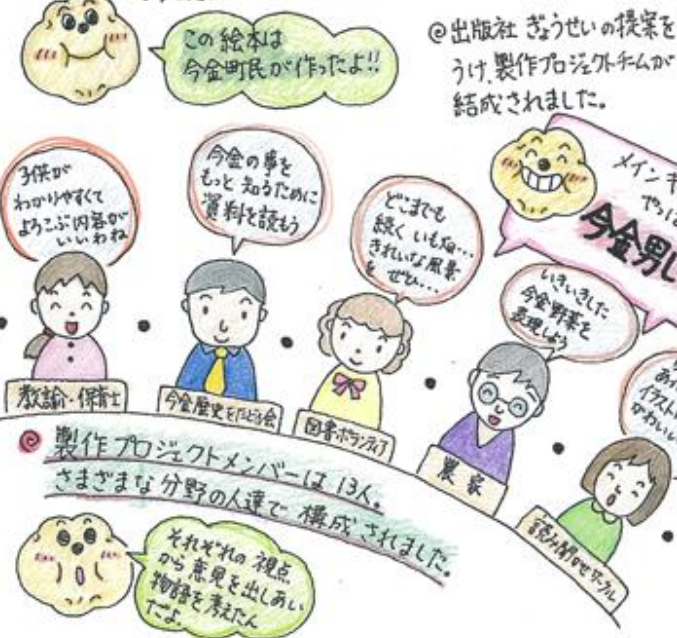
シンプルな線と、どんどこんどのくりかえしの言葉。赤ちゃんと何度も調子を変えて遊べる絵本です。

「のせて のせて」→
松谷みよ子 (文) 東光寺啓 (絵)
童心社 1969年版

自転車に乗ったまこちゃん。次々と動物が乗り込んできます。そして真っ暗なトンネルへ。子ども達は、暗闇から外へ抜け出したときの対比が好きです。



このたびは 今金絵本『だいすき! だんしゃくん』をご覧いただきまして ありがとうございます。
この絵本は 2010年8月に開催されました「北海道 子どもの本のつどい 今金大会」で記念出版されました。



いまかね絵本「だいすき! だんしゃくん」の購入について

この絵本の購入を希望される方は今金町教育委員会事務局 (Tel.0137-82-3488) までご連絡ください。
1冊 1,000円です。

絵本作りのコンセプト

子供対象でありながら 背景に今金町の空(人) 恵み(自然) 誇り(歴史・文化) 喜びを意識し 後世に伝えたい

出版社のアドバイスや モーターの協力を得て イラストレーターとも細かな打ち合わせを重ねました。何度も手直しして 試行錯誤の末ようやく完成したのが この...

「だいすき! だんしゃくん」です。

この絵本を見た方が あたにかい気持ちで ニッココ 幸せになっていただけたら いいなあ... と願っています。



メインキャラクターは 全国ブランドの 今金男しゃくもになりましたが 今金町には 他にも伝えたい名物があります。それを 今金探検すごろく にしました。物語の内容にそって 進んでいけるので 絵本をふり返りながら遊んでください。

スタッフ一同 心をこめて 製作しました 今金絵本を よろしくおねがいします。

※ 絵本の内容に季節のずれや 実際 ありえない場面が ありますが 夢想的 ストーリー なので 御了承ください。

就学児前の子ども達に届けられたいまかね絵本はそれぞれ家庭や教育・保育現場で読み聞かせされ、喜んでいただいているようです。

- ・5カ月の赤ちゃんのお母さんは、この絵本での読み聞かせが楽しかったので、他の本を借りに図書室に来てくれました。
- ・2歳の女の子のご両親は親子で楽しむことができ、遠方に住む兄弟の子ども達にこの絵本を贈りたいと思い、購入されました。
- ・読み聞かせ現場でのこと。「次は化石じいさんが出てくるよ!」と言う声が!ボランティアさんはびっくりするとともにとても嬉しかったそうです。

図書ボランティアコーナー 絵本読み聞かせ マザーズぽけっと

町内で読み聞かせを初めて今年で八年目。子ども達から「ぽけっとおばさん」と呼ばれる活動しています。
週一回今金幼稚園での読み聞かせを初め、月一回づつ小百合保育園、今金保育所、今金小学校、としべつを回り、その他町内外のイベントにも参加させていただいています。
既製の絵本読み聞かせの他、オリジナルの物語や大型紙芝居、大型しかけ絵本、人形劇など手作りでの動きのあるお話もしています。



赤ちゃんに読み聞かせすると情緒が安定するといわれていますが、優しい言葉やきれいな絵、楽しい展開は年齢に関係なく、心地よくリフレックスして気分転換にもなります。
絵本は決して子どもものものだけではありません。図書室の絵本コーナーを覗いてみませんか。思わず笑ってしまった、心が現れるような奥深いものがあります。
秋の読書週間、癒しのアイテ△に絵本はいかがでしょう...

私のお薦め本

図書室利用者のお薦め本をご紹介します



「セブンスター」
ガース・ニクス 著

主人公の少年タルと少女ミラは、不思議な力を持つサンストーンを手に入れるために...、そして行方不明の父さんと重い病気の母さんを救うために塔を登り始める。やがて、タルは城の秘密に挑むという重大な任務を背負い込むことになる。
愛や勇気の大切さを教える物語。ファンタジー系が好きの方にオススメです。
(高校生 男性)



「鬼平犯科帳」
池波 正太郎 著

今更、紹介するまでもないという方も多いと思いますが、ご存知、鬼平犯科帳。江戸時代の世相が不安定な時代に、放火犯や強盗犯を取り締まった火付盗改方の長官、長谷川平蔵宣以とその周りを囲むさまざまな人間模様を題材とした時代小説です。
生きるとは、男と女とは、家庭とは、仕事とは、善とは、悪とは、人間とは...、平蔵を通して語られる池波節に「自分とは...」と読んだ人の心を揺さぶられます。二十代、三十代、四十代以降と年齢を重ねるごとに何度でも読み返したくなるシリーズです。
(三十代 男性)



「若草色のポシエット」
杉原爽香シリーズ
赤川 次郎 著

主人公・杉原爽香が読者と一緒に年齢を重ねるといって長編青春ミステリー。作品は主人公の成長とともに、周りで起こる事故や事件、またそれらを通じた人間関係が描かれています。十五歳中学三年生から始まり、高校、大学を経て今では三十七歳になった爽香。今年は何んな事件に巻き込まれてしまうのだろうと、いつもハラハラしながら読んでしまいます。そしてこの作品は必ずと言っていいほどすぐに来年の次回作が待ち遠しくなります。
これからミステリーを読んでみようという方にお勧めします。
(三十代 女性)